



東南アジア研究

Japanese Journal of Southeast Asian Studies

年2回刊行(7月/1月)



<https://kyoto-seas.org/ja/>

1963年、日・英による季刊学術誌として創刊。以来レフェリー制度のもと、自然科学、社会科学、人文科学にわたる多様な分野の東南アジア地域に関する論考を掲載してきました。本誌は、現地で収集したオリジナルの史資料にもとづいた研究とともに、地域間比較ならびに俯瞰的・総合的研究を重視し、特に自然科学分野や生態学的視点を包摂する点に、他誌にない独自性があります。その特色は、単独の論考だけでなく、テーマ特集号にも如実に現れています。今後もそれぞれの地域社会に根ざした最先端の問題提起を積極的に発信してゆきたいと考えています。なお、2012年、英文誌*Southeast Asian Studies* の創刊を受け、年2回(7月末日・1月末日)刊行の和文誌に移行いたしました。改めて多くのおみなさまからのご投稿をお待ち申し上げます。



62巻1号

『東南アジア研究』

2024年7月

目次

〈特集〉危機の文脈

—— ロヒンギャ問題を巡る複眼的考察 ——

はしがき 中西嘉宏

ミャンマーにおける仏教ナショナリズムの行方 藏本龍介

ラカイン州北部とミャンマー軍の脅威認識 中西嘉宏

「ロヒンギャ」のチョール移転
—— バングラデシュ側の対応が意味すること —— 高田峰夫

国際社会の司法的干渉と政治共同体の自己免疫過剰
—— 「ロヒンギャ問題」から考える —— 土佐弘之

ソーシャルメディアでのロヒンギャの語られ方
—— マレー語のツイート分析から —— 岡本正明, 桐村 喬

書評

和文編集委員会

小林 知(委員長)

甲山 治

小林篤史

中村亮介

町北朋洋

山本博之

設楽成実

<特集>編集責任者

中西嘉宏

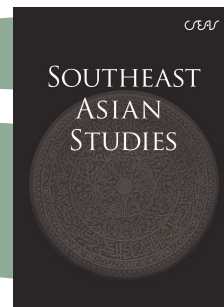
■お問い合わせ先

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46

京都大学東南アジア地域研究研究所・編集室

Tel: 075-753-7344 Fax: 075-753-7356

E-mail: japanese-editorial@cseas.kyoto-u.ac.jp



東南アジア地域研究研究所

Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University

英文誌 *Southeast Asian Studies*

年3回(4月、8月、12月)刊行